



楽しく学ぼう 屋久島のこと



屋久島研究会

2012年 12月15日(土)



屋久島環境文化村センター:レクチャー室(宮之浦) 13:00~17:00 (入場無料)

屋久島の住民と研究者が共に創る「屋久島学会」(仮称)創設を視野に入れて 始まりのための初めての集いを持ちます。 知り、学び、あなたの「わかった!」を発信する屋久島発見の場の開設をめざしキックオフです。 16日には「屋久島学会」(仮称)立ち上げに向けた話し合いをおこないます。是非お集まり下さい。

●杉浦 秀樹

(京都大学 野生動物研究センター)

「ヤクシマザル研究史を概観する」

●鈴木 真理子

(京都大学 野生動物研究センター)

「ニホンザルは群れているために何をしているか 見て・鳴いて・聴いて」

●澤田 晶子

(京都大学 霊長類研究所)

「サルは毒キノコを見分けているのか？」

●持田 浩治

(琉球大学 熱帯生物圏研究センター)

「快適な睡眠のために良いパートナーを:ヤクシマザルの睡眠研究」

●永淵 修

(滋賀県立大学 環境科学部)

「越境大気汚染物質が屋久島の溪流・植生に与える影響の評価」

●吉田 茂二郎

(九州大学 農学研究院)

「屋久島のスギ人工林と天然林のあり方—古地図による潜在植生と霧島での天然更新の研究成果から—」

●阿瀬 貴博

(東京工業大学大学院 理工学研究科)

「屋久杉年輪中の炭素同位体比から復元する過去の気候変動」

●朝比奈敏子 中川正二郎

(屋久島地学同好会)

「屋久島の地質・地学を研究者と共に解明する—『屋久島の地質ガイドブック』の作成」

●手塚 賢至

(屋久島生物多様性保全協議会)

「屋久島の民・官・学協働の保全活動の取り組み」

主催: 屋久島学会準備会 共催: 屋久島町、京都大学野生動物研究センター

事務局・問い合わせ

屋久島生物多様性保全協議会 手塚賢至 0997-44-2965 E-mail:yattaneyoca@ml.j-bee.com

屋久島町環境政策課 0997-42-0100 (代)